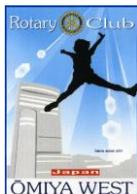


ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2022-23 年度 大宮西ロータリークラブ 週報

創立：1963年3月22日

会長 小沢 孝

例会場：パレスホテル大宮

幹事 榎本 貞寿

例会日：月曜日 12:30～13:30 クラブ会報委員会

小岩 淳一

第2746例会 2022/09/05

発行日 2022/09/12



イマジン
ロータリー

会長挨拶



会長 小沢 孝

皆様こんにちは！
今月は「基本的教育と識字率向上」月間です。世界には子どもたちが基本的な教育を受けられず、成人が十分に読み書きできない国や地域があります。そうした地域で基本的教育を提供し、識字率を上げれば、そのほかの

諸問題の解決（貧困の削減、健康状態の改善、地域社会と経済の発展、平和構築など）の糸口をつかむことができます。「基本的教育と識字率向上」は、ロータリーの7つの重点分野のひとつとなっています。

さいたま市児童養護施設 カルテット 施設長 佐取 幸一郎 様、ようこそお出でくださいました。後ほどご挨拶よろしくお願ひいたします。

さて、本日は、10月8日（土）に行われる「第4グループ合同奉仕事業」の準備例会です。この事業の後援であり、ご協力をいただいておりますさいたま市の、さいたま市教育委員会 教育長 細田 眞由美 様、さいたま市 都市局長 篠崎 靖夫 様、さいたま市 環境局長 佐野 篤資 様をはじめとする大勢のお客様をお迎えしています。当日の事業をさいたま市にとってもロータリーにとっても価値のある事業として実行していきたいと思ひます。

創立60周年を迎える大宮西ロータリークラブとして、今年度の新しい奉仕活動を紹介させていただきます。さとえ学園小学校の5年生の学習活動「ビオトーププロジェクト」に大宮西ロータリークラブとして関わり、教育の手助けをすべく取り組んでおります。目的は、自然環境と一緒に学びやSDGsなどを共に考えることです。効果としては、人間力を身につけ、協調性を得て、またお金を意識

して経済学にも及ぶと考えます。今、子どもが置かれているのは、核家族での環境です。両親が働き、家に一人、または兄弟がいても部屋が別々でゲームをするという状況。これで人間力が身につきますか？ だからこそ、周りに大人達の存在が大切ではないのでしょうか。私が2年間、生徒数3,000人規模の高校で保護者会長として携わっていた時、先生、保護者や学生の声を聞き、ロータリーや社会が関わる奉仕を考えてまいりました。新たな奉仕事業「教育の奉仕」として取り組んでまいります。大宮西ロータリークラブだからできたと思ひます。

今年7月、「さいたまエンジン」がスタートいたしました。参加企業5社の中に、当クラブから参加の企業が3社おります。私が思うに、会員115社の中で他に20社は推薦できる企業があるのではないのでしょうか。私の会社規模では無理でしょうから、可能性のある企業を支える形で協力していきます。

日本は、2030年までに生物多様性の損失を食い止め、回復させる「ネイチャーポジティブ」というゴールを目指し、陸と海の30%以上を健全な生態系として保全しようとしています。“30by30”と呼ばれる目標の達成にあたっては、行政による自然保護地域の拡大が最重要ですが、民間取り組みも重要です。これから日本は、世界とどう付き合うか、自然とどう共存するか、経済よりどういう国を作るか、どういう街を作ることを優先するのか。先日8月8日の卓話で学びました。

ロータリーの新しい環境教育の奉仕を、日本から世界へ発信してまいります。もちろん、さいたま市と共に、環境都市さいたま、教育の街さいたまとして。以上、会長よりお願いを込めてご挨拶いたします。

ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

吉田 浩士 会員



60周年 新たな奉仕活動へ ～すべては好奇心から始めよう～

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com

HP: <http://rc-omiya-west.com/>

